

# 地域文化を活かした滞在コンテンツ開発・担い手育成を通じた、移住の促進事業

## 概要

地域文化を活かした滞在コンテンツ開発・担い手育成を通じた、移住の促進

中長期滞在が移住に結びついた一定数の事例:

- 移住ハードル(土地に不案内・知己が少ない)低減
- 久米島の地域資源と地域コミュニティの魅力

【平成22年度の成果＝潜在性を確認】

長期滞在モニターツアーは、34名集客・延べ泊数300超

【長期滞在は、地場産業に貢献】

少ない客数で多くの延べ泊数、短期旅行にない生活費

高齢者対応旅行の開発過程で遭遇したニーズ:

- 知的好奇心の強い高齢者の中長期滞在(数週間～1ヵ月)
- クラブツーリズムは、高齢者の避寒保養滞在の送り先を求む

## 沖縄県久米島町

地域文化を活用した「たしなむ」プログラム:

- 久米島紬(国指定重要無形文化財)
- 三線
- やちむん(焼き物)
- 久米島料理
- (新規)久米島自生ハーブのハーブティー
- (新規)空手道

## 事業の内容

### 事業の内容

平成22年度の成果を活かすため、**地域文化を活用した長期滞在コンテンツの開発**と**その担い手育成**を行う。総合的には、下記を通じて久米島町の自立活性化を支援する:

- 地域文化を深く味わう長期滞在の、観光商品化・継続事業化(観光振興)。
- 長期滞在ならではの、地場産業への経済効果(地場産業振興)。
- 移住に対するハードル(土地に不案内・知己が少ない)を長期滞在と交流で低減させることによる移住促進

### 総事業費

10.2 百万円

### ポイント

- **長期滞在コンテンツの開発・拡充:** 久米島の地域文化を活用した「たしなむ」プログラムの拡充、久米島町観光協会の認定制度の設定、これらコンテンツの運営者(担い手)を地域住民から育成。
- **専任の現地対応員のオペレーションの確立。**
- **年間数回催行の仕組み作り(集客の通年化)。**

## 事業の成果

- **長期滞在コンテンツ「たしなむ」の開発・拡充:** 新規3点を含む計7点の地域文化コンテンツを開発した。新たな4名を含む計6名の地域住民を、担い手(コンテンツ運営者)として育成した。久米島町観光協会の認定制度を設定した。
- **専任の現地対応員のオペレーションの確立:** OJTとして、来島前顧客対応・現地対応員対応を遂行している。
- **年間数回催行の仕組み作り:** 年間複数回の催行を実現した。11月1日～12月27日で催行中(10名・述べ泊数77)。続いて、2月27日より催行。

【「久米島紬」を通じた交流】



【「さんしん」を通じた交流】

